

シアトル別院時報

37巻3月号

2018年度教化標語
平和と協調



「ロイさんありがとう。合掌」

輪番 楠 活也



10月19日ウォルナットグローブ仏教会のミニスターズアシスタントのロイ・メヒューさんが亡くなりました。この場をお借りして、深く哀悼の意を表します。

みなさんは、水戸黄門という日本の歴史ドラマをご存知でしょうか。元水戸藩のお殿様の徳川光圀公が日本全国を旅してまわる物語なのですが、その水戸黄門の傍にはいつも助さんと格さんというお付きの人がいます。助さんと格さんは水戸黄門が窮地に立たされた時には身を挺して水戸黄門を守ります。水戸黄門は助さんと格さんのおかげもあって、無事に旅を続けることができます。

私は、2010年の1月にローダイ仏教会の開教使となり、ウォルナットグローブ仏教会も兼務するようになりました。そこには、私にとっての助さんと格さんがいました。2013年に亡くなったローダイ仏教会のミニスターズアシスタント、トム岡本さんと今回亡くなったロイ・メヒューさんです。年齢は、親子ほど離れていましたが、それでも二人は、活先生、活先生と私を立ててくれました。水戸黄門と比べるわけではありませんが、私は、大きくて、温かくて、涙もろくて、力強いミニスターズアシスタントの助さん、格さんに支えられて開教使としての生活を送ることができました。

私にとって、アメリカの開教使としてやっていく中で大きな課題となっているのが、やはり英語です。ですので、私がシアトルへ異動になる前までは、サンデーサービスの法話やニュースレターの原稿をロイさんに送っては、いつも添削してもらっていました。また、地元の高校に仏教の話をしに行く機会が何度かありました。私は、一人で行くのが不安だったので、いつもロイさんについてきてもらって、サポートしてもらっていました。帰りの車の中では、よくその日の授業がどうだったか反省会をしていました。ある時、ロイさんが、

3月の予定

- 4日 10時 キャンプファイアー法要
10時45分 日本語 竹村先生
- 5日—16日 楠輪番日本へ
- 11日 10時 家族法要・子供法要
10時45分 日本語 DVD
- 18日 10時 お彼岸法要
英語ご法話 小杭好臣師
日本語、DX 混合 小杭先生
- 24日 サーモン・ディナー
- 25日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要
11時半 日本旅行説明会
- 1日 1時半 日系マナー法要
- 15日 1時半 日系マナー法要
- 22日 11時 メリル・ガーデン法要
- 27日 10時半 敬老ホーム法要

「センセイ、英語を上手に話そうとしなくていい。英語をきれいに話そうとしなくていい。先生が言いたいことは、生徒にしっかり伝わってるから。ダイジョウブ、ダイジョウブ。」

私が自分の英語に不安を持っていたことを察してくれたのでしょうか、温かい激励の言葉をかけてくれました。

ロイさんは2012年に教師をとるためのトレーニングを受けていました。私は、勤式指導のインストラクターとしてそのトレーニングに参加していました。日本に行く直前の教師トレーニングが浄土真宗センターで開かれている時だったのでしょうか、ロイさんは、すごく不安で沈んだ様子でした。その理由は、手先も器用ではなく、年齢的にも他の人たちほどてきぱきと動けないし、身につけなければいけないこともなかなかできなかったからです。すると、ロイさんが私のところにやってきて、

「先生、教師に行くのをやめようかと思う。他の人に迷惑をかけるし、自信もないし、、、。」
そして、私が、

「それは、私が決めることではない。ロイさんが決めないと。」

と答えると、うつむいたまま自分の部屋へ帰って行きました。後から妻が私のところへ来て、ロイさんがすごく落ちこんでいるから、ロイさんのところに行ってあげて、と言われたので行ってみると、ロイさんは大きな体を小さく丸めて泣いていました。

「ロイさんはできていないこともあるし、若い人ほど動けないこともあるけれど、推薦状を総長に書いたのは私だから。ロイさんなら大丈夫、いいお坊さんになると信じて推薦状を書いたんだから、精一杯やったらいい。大丈夫。」

ロイさんの背中の大きな背中に手を当てて、そんな言葉をかけたように思います。日本での教師教修では、予想通り大変な苦労もしましたが、彼は立派にやり遂げて、教師を頂きました。

3年位前だったのでしょうか、私と妻は休暇を取って日本へ帰ることにしていました。日本へ行く数日前、ロイさんが私たちのところへ来て、

「センセイ、アヤノサン、コレドウゾ。」

手渡されたのは、カエルのネックレスでした。

「無事に帰ってくるように。二人にとっては日本もホームだけど、ここもホームだからね。必ず持って行ってね。無くさないように。そして、無事に帰ってきてね。」

日本語がほとんどできないロイさんから、まさか“無事カエル”ネックレスをもらうとは思ってもみませんでした。それから、私達が日本へ行ったり、旅行へ行ったりするときには、「カエルのネックレス持った？無事に帰ってくるんだよ。」といつも心配してくれていました。

今年の4月、私はシアトルへ異動となりました。異動になった後も、相談事があったり、法話や翻訳をみてもらうことがあったりすると、時々電話していました。亡くなる一か月前くらいだったのでしょうか、私は、現在取り組んでいる法式規範の英訳のことで、私の英訳を見てもらいたくて電話しました。そして、亡くなる一週間くらい前には、私の法式規範の英訳を読んで、「こんなに日本語の専門用語が残ってては、何を書いているか全然わからない。活先生が英訳したところだけで、103のわからない単語があった。英語の訂正はするけど、これでは何の役にも立たないよ。」という率直な意見をもらいました。最後の最後まで、私は、ロイさんに頼りきりでした。最後に「来年2月の米国仏教団の総会がサクラメントであるから、その時に、一緒にご飯に行こう。」と約束して電話を切りました。それから一週間して、その約束を果たす前に、ロイさんはお浄土へ往ってしまいました。

親鸞聖人は浄土和讃で

“安楽浄土にいたるひと 五濁悪世にかへりては 釈迦牟尼仏のごとくにて 利益衆生はきわもなし”
と教えてくださっております。ロイさんは、今度は、私がお浄土へ無事に帰っていくことを願う仏さまとなってくさっています。衆生の私には、その姿、形が見えませんし、声も聞くことができませんの

で、寂しい思いでいっぱいです。しかし、少し違った見方をすると、ロイさんは、いつも添削してくれていた私の法話の中に生きています。ロイさんは、いつもお世話をしていたウォルナットグローブ仏教会に生きています。そして、ロイさんは、いつも一緒に称えていたお念仏の中に生きています。人としての命を終えたロイさんは、今は、仏として私達と一緒に生きてくださっています。

南無阿弥陀仏 楠 活也

サーモンディナー

恒例のサーモンディナーは3月24日です。

維持会会費を納められた方々にはチケットが送られます。チケットを受け取らなかった方々は事務所か所属のグループよりお求めください。

これは別院にとって大切なファンドレイズです。チケットはご家族やご友人に買ってもらってください。

チケットを返却されるかたは3月15日までに返してください。返却がない場合サーモンのオーダーに含まれてしまいます。その場合材料が残ったりと、当日のチケット返却は別院に多大な損失となります。

ベークセールにご家庭で作られたベークしたものを寄付ください。当日2時までにお持ち下さい。

お手伝いされる方はキングカウンティのフードハンドラーのパーミットを取ってください。

<http://www.kingcounty.gov/depts/health/environmental-health/food-safety/food-worker-card.aspx>

で取れます。2年有効です。10ドルです。パーミット・ナンバーを事務所までお知らせください。

サインアップの表が廊下にはりだされます。また各グループでもお手伝いを必要としています。

別院においてとても大切なファンド・レイズです。ご協力をお願いします。

婦人会便り

3月になり暖かい日のくるのが待ち遠しいです。2月も忙しく過ごしました。暖かくお過ごし下さい。



九条武子夫人追悼法要：1月29日。この特別な法要は婦人会全国大会で決議されました。楠輪番のご法話に大変多くのメンバーを感動しました。夫人の献身的なご奉仕で多くの人が救われ、婦人会を創設されたのも九条夫人と義姉、かずこお裏方でした。

理事会報告：西北部仏教徒大会のプログラム広告を決議。デザインはリアン。大会でのサイレント・オークションのバスケットに入れる品を寄付してもらった。大会にニット帽と襟巻きを45セット持っていった。これらは豊島夫人が編まれたもので大会委員会に方に大変よろこばれました。ホームレスのユースに手渡されます。サーモン・ディナーの計画が始まりました。ボランティアできる方はサイン・アップお願いします。セント・メリーとオライオンセンターにご奉仕しております。一緒にやってみようと思われる方はご連絡ください。月1回です。新入会員募集中です。誰かご存知でしたらお知らせください。

2018年度の婦人会名簿を配布中。まだ届いてない方は事務所までお知らせください。

西北部仏教徒大会：2月16-18日スポーケーンにて。20名の婦人会会員が参加しました。行きのバスは快調でしたが帰りはバスで雪とトラックの事故があり、私たちも緊張しました。またI-90Wの橋が閉まってサウスに迂回しました。皆無事かえれました。大会はスポーケーンの少ないメンバーでもとてもよく計画されて楽しい時間を過ごしました。基調講演はヘンリー・アダム先生で、ご自身の禅宗での体

験や家族のエピソードなどをおりませながら浄土真宗の教えをわかり易く説明して下さいました。タコマとポートランドの新しい先生方にもお会いできました。

新入会員歓迎・会員親睦会：4月29日。ぜひご出席ください。婦人会のお友達とのランチと新しい会員とお知り合いになる機会です。楽しい一日を過ごしましょう。ドライブされない方は運転手のご家族やお友達のお弁当を15ドルでオーダーできます。

米国仏教団婦人会連盟大会：9月14-16日加州バイセリアにて。申し込みは始まってませんが興味のある方はお知らせ下さい。



Pot scrubber class



NW convention in Spokane



Orion center

別院では日本行き旅行を計画しています。詳細は説明会にて
説明会：3月25日1時半より別院ダイニングルームにて。
旅行日は2018年11月19日-12月1日。

- * 楠輪番のご家族の長崎のお寺
- * 前タコマ開教使 柿原先生のお寺、尾道市、広島
- * 京都本願寺
- * 東京
- * 宇和島と松山、愛媛県 温泉や観光を楽しみましょう。



バンクーバーよりジーナとグレッグ（中央）



大会委員長とジャネット梅津夫人



アダム先生（左）

